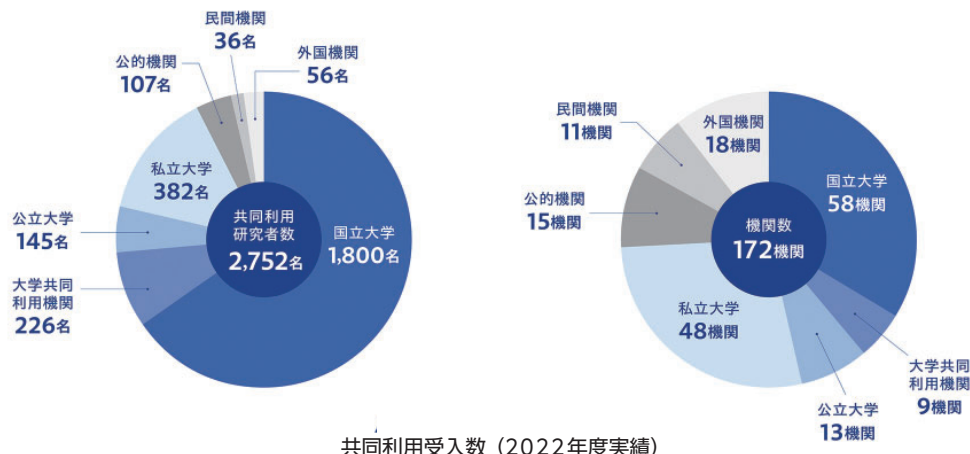
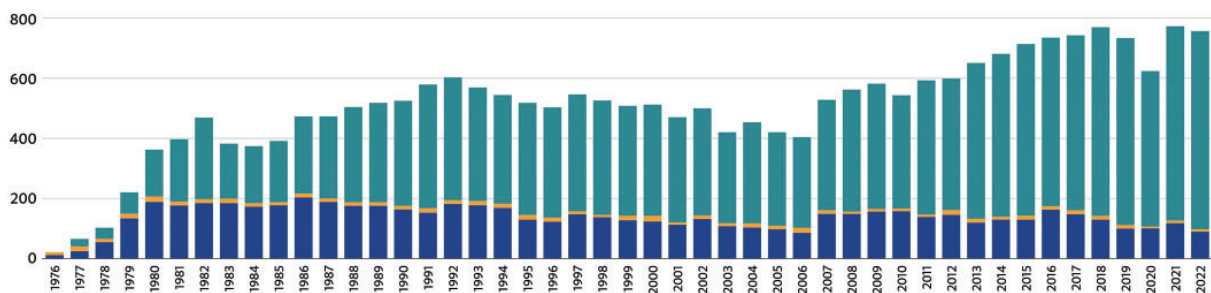


大学共同利用機関として

分子科学研究所は、大学共同利用機関としての重要なミッションとして、創設以来、全国の大学からの多数の研究者と協力して様々な共同研究を進めてきました。創設以来、多く国公私立大学や研究機関等から、共同利用研究者を受け入れています。



共同利用受入数 (2022年度実績)

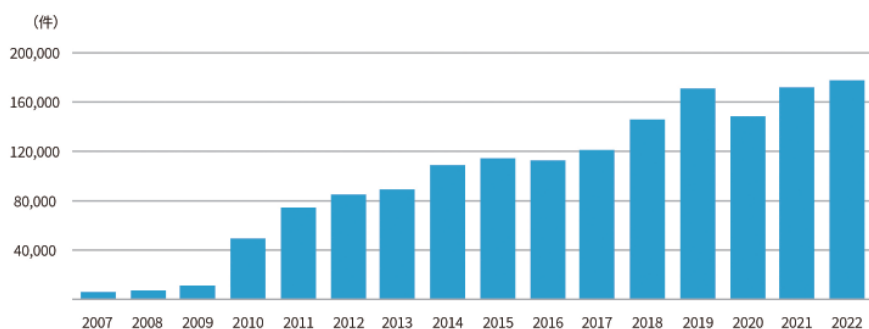


創立以来の共同利用研究実績推移

共同研究、施設利用について <https://www.ims.ac.jp/guide/joint-approach.html>

全国の研究設備共用を促進——大学連携研究設備ネットワーク

分子科学研究所は、「大学連携研究設備ネットワーク」の中核機関を務めています。本ネットワークでは、全国の大学や企業を含めた約660の機関が利用しており、3,500台以上の研究設備の利用案内とそのうち1,200台以上の設備についての利用予約・課金が行えるシステムを運用しています。先端測定が行える研究支援事業として広く有効に活用されています。



設備ネットワーク利用件数の推移

大学連携研究設備ネットワーク <https://chem-eqnet.ims.ac.jp/>